

春の來る頃

萩原朔太郎

青空文庫

なじかは春の歩み遅く

わが故郷ふるさとは消え残る雪の光れる

わが眼になじむ遠き山山

その山脈やまなみもれんめんと

煙の見えざる浅間は哀し

今朝より家を逃れいで

木ぬれに石をかくして遊べる

をみな來りて問ふにあらずば

なんとて家路を教ふべき

はやも晝餉になりぬれど

ひとり木立にかくれつつ

母もにくしや

父もにくしやとこそ唄ふなる。

(滯郷哀語篇ヨリ)

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集 第三卷」筑摩書房

1977（昭和52）年5月30日初版第1刷発行

1986（昭和62）年12月10日補訂版第1刷発行

入力：kompass

校正：小林繁雄

2011年6月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

春の来る頃

萩原朔太郎

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>